

第2編 基本構想

第1章 基本理念と将来都市像

第2章 基本目標

第3章 第2次日置市総合計画の体系図



「未来の南薩鉄道跡」

優秀賞 吹上中学校 1年 こやまだ 小山田 まなみ 愛美さん

第2次日置市総合計画策定に係る絵画コンクール

第2編 基本構想

第1章 基本理念と将来都市像

第1節 基本理念と将来都市像

1 基本理念（日置市市民憲章）

- ・子どもたちに希望、お年よりに幸せのあるまちをつくります
- ・働くことに夢があり、豊かなまちをつくります
- ・伝統文化を生かした教育のまちをつくります
- ・豊かな自然環境を大切に、市民すべてが健康なまちをつくります
- ・きまりを守り、力を合わせて安心・安全なまちをつくります

人口減少、少子高齢化の進行による産業や地域の衰退が、ますます懸念される中、人口減少に歯止めをかけることが本市の喫緊の課題です。

今、取り組むべきことは、人と人とのふれあいと協働の精神のもとで、本市に住んでいるあらゆる人々が、地元に対する愛着と誇りを高め、引続き住み続けたいと感じるまちづくり、また本市以外に住んでいる人々が帰ってきたい、繰り返し訪ねたい、移住したいと感じるまちづくりに努めることです。

まさに、本市の市民憲章がこのことを的確に表現しています。

市民憲章を本計画におけるまちづくりの基本的な考え方として位置づけ、本市が目指す将来都市像を次のとおり定めます。

2 将来都市像

『住んでよし 訪ねてよし ふれあいがふれるまち ひおき』

本市は県都鹿児島市に隣接し、地理的に優位な位置にあります。また、国道・高速道路、JRなどの交通網が整備されており、利便性の高いまちで、妙円寺詣りや薩摩焼、温泉、吹上浜など多くの観光資源にも恵まれています。

人口減少が今後さらに進む中、本市においては、市民が安心・安全に生活でき、また、歴史的財産や自然資源、観光資源等を生かした交流・定住人口の増加を図ります。あわせて、人の優しさと地域の温もりを感じながら、子どもから高齢者までだれもが笑顔で希望にあふれ、ともに助け合いの心を持って暮らせるまちづくりを推進します。

この将来都市像を実現するために、重点テーマとして3つの次世代創造プランを定めます。なお、それぞれの創造プランにおいて取り組むべき具体的事項は、基本計画（分野別計画）において明示します。

《将来都市像の重点テーマ：次世代創造プラン》

「いきいき健やか」創造プラン

子育て支援や学校教育・青少年育成、心身両面の健康の保持・増進、高齢者福祉や介護、生きがいづくりなどをさらに充実させることで、子どもから高齢者まで、だれもがいきいきと健やかに暮らせるまちづくりを推進します。

「安心・やすらぎ」創造プラン

防災・防犯体制の充実、より快適な生活環境づくり、地域内外の交流基盤の整備、協働のまちづくり、持続可能な行財政などを積極的に推進することで、安全な生活環境のもとで、安心してやすらぎのある生活を送ることができるまちづくりを推進します。

「活力とにぎわい」創造プラン

本市の基幹産業が第1次産業であることを踏まえ、「食」に関わる取組を重要課題と位置づけて、6次産業化の取り組みなど積極的に展開します。これにより、農林水産業や食品加工業だけでなく、保健・医療・福祉や生活環境、観光・交流、教育などあらゆる分野における活性化を図り、魅力ある雇用機会の拡充や交流人口の増加を生み出し、活力とにぎわいあふれるまちづくりを推進します。

第2節 目標指標

1 人口

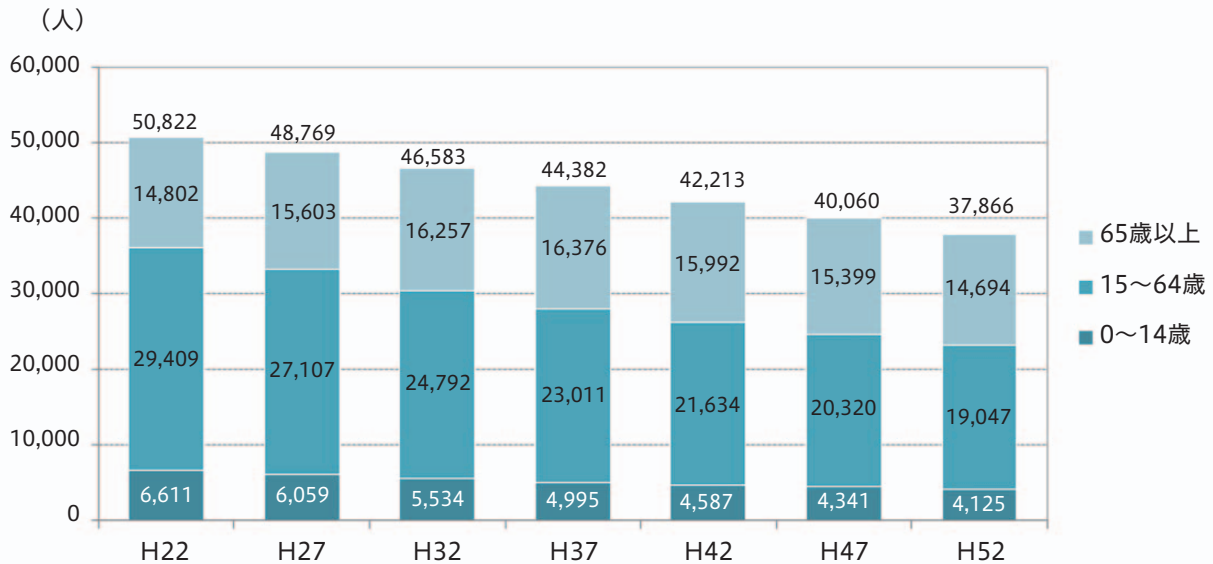
国立社会保障・人口問題研究所[※]が、平成24年（2012年）に推計した日本の将来推計人口の推移では、平成22年（2010年）の日本の総人口1億2,806万人が、平成42年（2030年）には1億1,662万人、平成60年（2048年）には1億人を割って9,913万人にまで減少すると予測されています。

本市においては、平成22年（2010年）の総人口50,822人に対して、平成32年（2020年）は46,583人（年少人口：5,534人、生産年齢人口：24,792人、老年人口：16,257人）、平成37年（2025年）は44,382人（年少人口：4,995人、生産年齢人口：23,011人、老年人口：16,376人）と予測され、人口減少と少子高齢化が進むとされています。

本計画では、次世代創造プランをはじめ、基本計画に定める分野ごとの各種施策を展開していくことで、人口減少の抑制に努め、国立社会保障・人口問題研究所の予想を上回る人口の維持に努めます。

また、地域資源を活用した体験型観光やスポーツ・文化的なイベントを積極的に開催することで、交流人口のさらなる増加を目指します。

図2-1 年代別人口の推移



資料) 国立社会保障・人口問題研究所

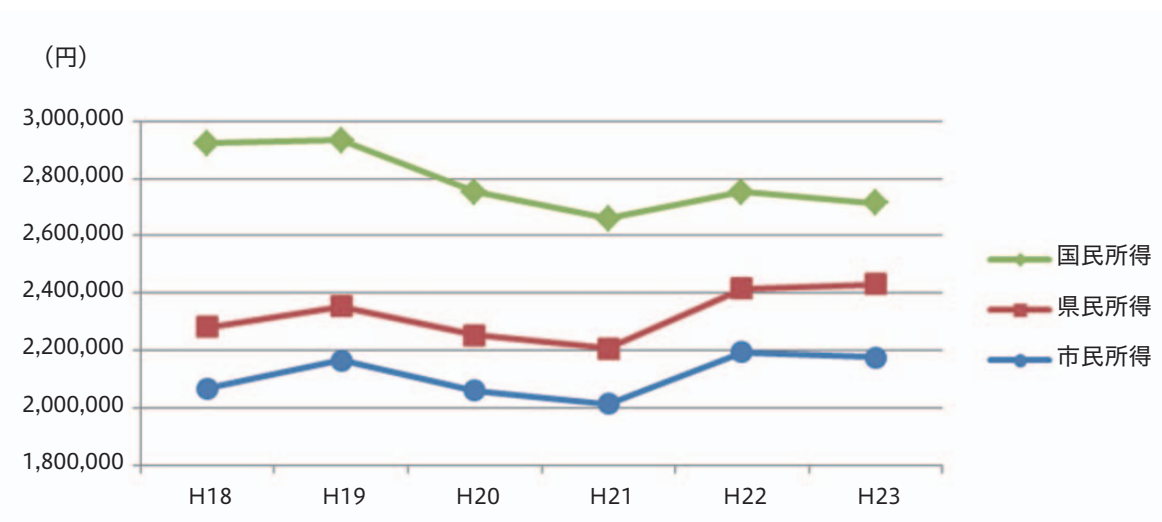
※国立社会保障・人口問題研究所

厚生労働省に設置された社会保障と人口問題の政策研究を行う国立の政策研究機関

2 市民所得

本市の市民所得は、デフレ経済による景気低迷、大手誘致企業の事業縮小、少子高齢化による生産年齢人口の減少などにより、今後も減少が続くと予想されますが、本計画に基づく施策等を計画的に実施して、市民一人当たりの所得が、県民一人当たりの所得水準に達することを目指します。

図2-2 一人当たりの所得の推移



資料) 市町村民所得推計



第2章 基本目標

目指す将来都市像を踏まえ、その実現に向けて、分野ごとに取り組む基本目標を以下のとおり定めます。

1 笑顔とやさしさ、ぬくもりに満ちたまちづくり【保健・医療・福祉】

子どもから高齢者まであらゆる世代や立場の人々が、いきいきと健やかに日々の生活を送ることができるように、地域の支えあいを基盤とした福祉社会の実現を目指します。これにより、すべての市民が、笑顔とやさしさ、ぬくもりに満ち、「住んでよし」と実感できるまちづくりを推進します。

2 豊かな自然と調和し、安全で安心して生活できる快適なまちづくり【生活環境】

本市の豊富な自然資源との共生を図りながら、県都鹿児島市に隣接する立地面の強みを生かし、また安心・安全な生活環境に関して周辺地域よりも「住んでよし」と実感できるまちづくりを推進します。

3 活力ある産業とにぎわいのあるまちづくり【産業経済】

まちに活力をもたらす産業の振興を図るとともに、豊富な地域資源を生かした観光産業の振興、交流活動を積極展開することで、にぎわいあふれるまちづくりに取り組めます。中でも、「食」の活用に係る推進体制を整備し、付加価値向上に取り組むことで、関連産業の成長を支援します。

また、他分野の目標実現の手立てとしても、「食」の活用を強力に推進し、地域内外の人々が「住んでよし」「訪ねてよし」と実感できるまちづくりを推進します。

4 豊かな心と感性を育てるまちづくり【教育・文化・スポーツ】

子どもたちが、さまざまな体験と交流を通して、夢を持ち、自らの個性と能力を伸ばし、また郷土愛を醸成することで、地域社会の担い手として成長していけるように、地域が一体となった育成活動を展開します。

また、市民の多様な学習意欲に対応し、生涯を通して学ぶことができる機会の充実に努め、市民一人ひとりが豊かな心を育み、感性を高められる環境づくりに取り組むことで、「住んでよし」のまちづくりを推進します。

5 安全で快適な暮らしや交流の基盤づくり【社会基盤】

自然との調和を大切にしながら、人にやさしい機能的な社会基盤を整備し、安全性、快適性を追求するとともに、交流促進を図ることで、「住んでよし」「訪ねてよし」のまちづくりを推進します。

6 地域と人と行政がつながる持続可能なまちづくり【市民参画・行財政】

市民参画[※]を進め、自治会や各種団体、NPO法人等の多様な主体と市が一体となったまちづくりを推進します。

また、行政資源の適切な運用を図り、効率的な行財政運営に取り組むことで、安心・安全で活気に満ちた持続可能なまちづくりを推進します。



「小学校を永遠に」

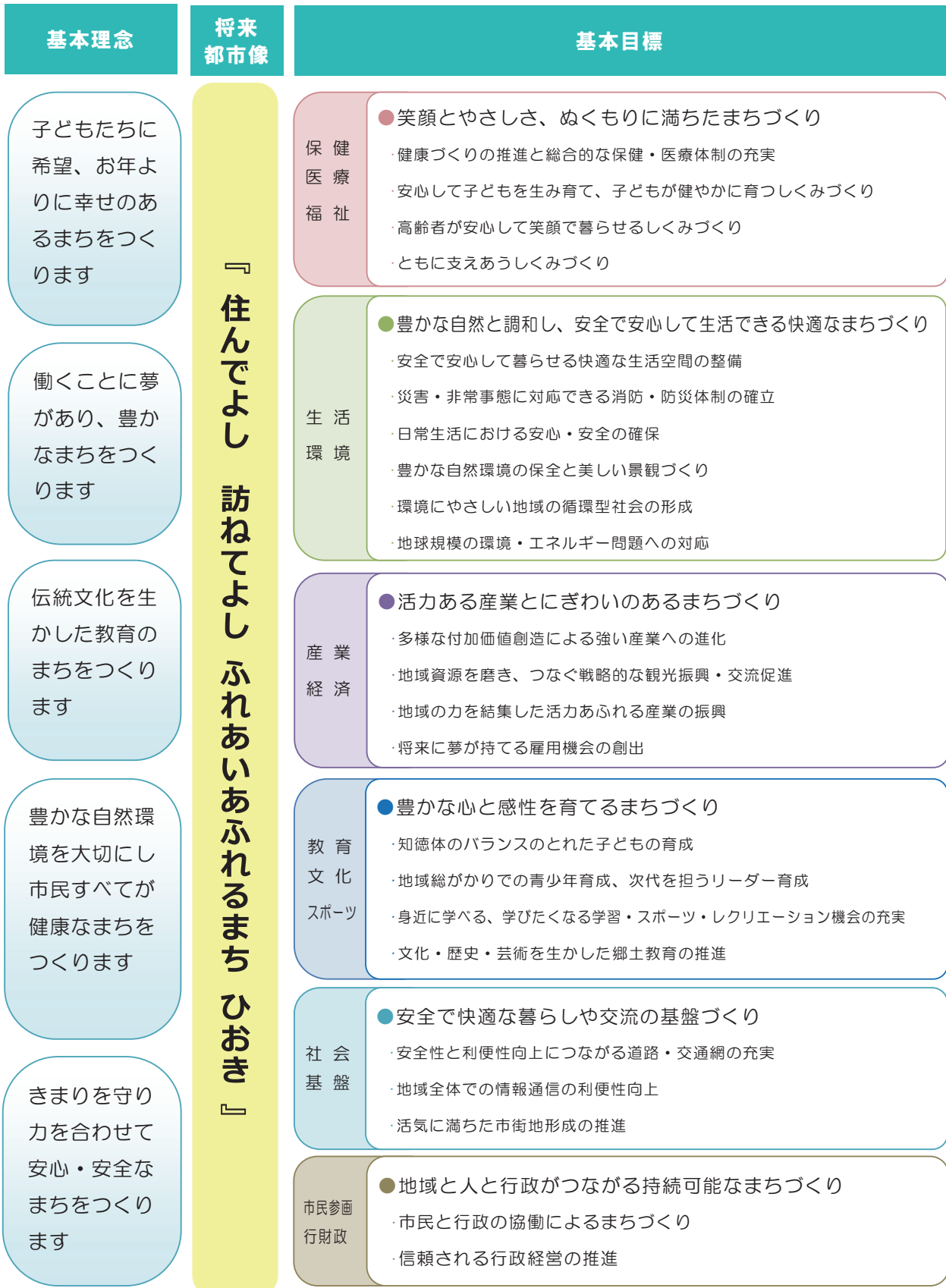
特選 東市来中学校 1年 ^{しもまい}下舞 ^{かりん}夏鈴さん

第2次日置市総合計画策定に係る絵画コンクール

※市民参画

多様な住民意見を反映し、地域政策の計画立案、意思決定において、行政と住民との意見交換、合意形成を行うこと

第3章 第2次日置市総合計画の体系図



施策の方向性		「いきいき 健やか」 創造プラン	「安心・や すい」 創造プラン	「活力とに ぎわい」 創造プラン	
保健・医療・福祉	①	健康づくりの推進 総合的な保健・医療体制の充実	○	○	○
	②	地域が一体となった子育て支援の推進	○	○	
		子育てに関する相談体制の充実	○	○	
	③	地域包括支援センターを中核とした高齢者を支えるしくみづくり	○	○	
介護予防と生きがいつくり		○	○		
④	地域福祉体制の充実	○	○		
	地域における障がい者等の自立支援	○	○		
	生活保護受給者と生活困窮者の自立支援	○			
生活環境	①	良好な住宅供給の推進と公園・広場・緑地など、ゆとりとうるおいの空間の整備		○	
		定住促進政策の推進		○	○
		老朽危険家屋と空き家対策の推進		○	○
		安全・良質な水の安定的な供給		○	
		生活排水処理施設の整備と適切な管理		○	
		その他生活関連施設・設備の適正な維持管理		○	
	②	消防・救急体制の充実		○	
		地域防災力の強化と市民の防災意識の向上		○	
	③	住宅用火災警報器未設置世帯への対応		○	
		交通事故をなくすための安全意識の高揚		○	
		安心・安全なまちをつくる防犯のしくみづくり		○	
	④	消費者の保護と自立を支援するしくみづくり		○	
		自然環境の保全と環境教育の推進	○	○	
	⑤	廃棄物排出の減量及び適正処理の推進		○	
食の循環による廃棄物の再資源化の推進			○	○	
⑥	省エネルギーの推進		○		
	再生可能エネルギーの導入促進と利活用推進		○	○	
産業経済	①	農林水産業の経営基盤の強化と担い手の確保・育成			○
		中山間地域の活力向上、多面的機能の充実		○	○
		「食」の高付加価値化に向けた組織体制の強化と取組の推進			○
	②	推進体制の強化と「地域資源を磨き、つなぐ」戦略的な仕掛けづくり			○
		スポーツ観光の推進			○
		国際交流の進化			○
		定住につながるしくみづくり			○
	③	商工業の経営基盤強化、連携推進			○
		起業支援と企業誘致の推進			○
		地場産業の振興と地場産業から広がるにぎわいつくり			○
④	職業教育の充実	○		○	
	就労支援や能力開発支援に係る関係機関との連携推進		○	○	
教育・文化・スポーツ	①	個性を育む特色ある学校教育等の推進	○	○	
		食育の推進	○	○	○
		教職員の意識と指導力の向上	○		
		教育環境の整備充実	○	○	
	②	子ども支援センターを中核とした相談体制の充実	○	○	
		家庭・学校・地域の連携のもとでの青少年の育成推進	○	○	
	③	次代を担うリーダーの育成推進	○		
		多様な学習等メニューの提供と参加機会の拡充	○	○	
		食文化に関する学習の推進	○		○
	④	指導者の育成	○		
伝統芸能や文化財、歴史の保全と活用、担い手の育成		○		○	
社会基盤	①	文化・芸術活動の推進	○		
		幹線道路及び生活道路の維持管理と整備推進		○	○
	②	交流促進につながる道路と公共交通の整備推進		○	○
市民参画・行財政	③	格差のない情報通信網の整備		○	○
		地域特性に応じた適正で計画的な土地利用の推進		○	○
①	地域コミュニティ活動の推進		○		
	男女共同参画の推進、人権社会の形成	○	○		
	開かれた行政と分かりやすい行政サービスの推進		○		
②	機能的・効率的な行政運営		○		
	持続可能な財政基盤の確立		○		

